
・「心臓血管外科集中治療室における気管チューブ計画外抜管の実態」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの記録を用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、【埼玉医科大学国際医療センター臨床研究 IRB】の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1．研究の対象となる方

2023 年 04 月 01 日から 2024 年 09 月 30 日の期間に【CICU】において、計画外抜管となった患者さんです。

2．研究の目的

ICU において、人工呼吸患者の気管チューブの自己抜管はしばしば発生し、その後の自己抜管の再挿管率は低いといわれます。しかし、基礎疾患や循環動態、呼吸状態によっては再挿管や循環動態の破綻につながる可能性があります。自己抜管により、上気道閉塞や低酸素血症、無気肺など患者さんへの悪影響がわずかな場合に限らず、死亡または重篤な状況に至る場合もあるため、計画外抜管である自己抜管を予防する必要があります。

3．研究期間

病院長の許可後～2025 年 08 月 31 日

4．利用または提供の開始予定日

研究実施許可後から、約 1 か月程度

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1．試料・情報の内容

診療上の記録を使用します。

この研究で得られた患者さんの情報は、【CICU】において、研究責任者である古谷野 翔太が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2．試料・情報の取得方法

計画外抜管となった患者さんの診療記録等を用います。

3．試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学国際医療センター CICU 古谷野 翔太
埼玉医科大学国際医療センター CICU 福山 響
埼玉医科大学国際医療センター CICU 阿部 杏香
埼玉医科大学国際医療センター CICU 二宮 大
埼玉医科大学国際医療センター CICU 高岸 香里
埼玉医科大学国際医療センター CICU 相庭 克行
埼玉医科大学国際医療センター CICU 新山 和也
埼玉医科大学国際医療センター CICU 吉武 明弘

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学国際医療センター 病院長 佐伯俊昭

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学国際医療センター CICU 古谷野 翔太（担当者氏名）

住所：〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1

電話：042-984-4111（土日祝日を除く 8：30～17：30）

メールアドレス：sk4791@5931.saitama-med.ac.jp

○研究課題名：心臓血管外科集中治療室における気管チューブ計画外抜管の実態

○研究責任者：埼玉医科大学国際医療センター CICU 古谷野 翔太